

豚肉のニラガ（スープ）



米山ロシタさん(春日町)

①圧力鍋に豚肉、水を入れ、強火で10～15分煮て、火を止め10分ほどおく②①に、大きめに切ったニンジン、ジャガイモ、タマネギとポークコンソメ、ローリエ、粒コショウを入れ、強火で3分煮る③②に、チンゲンサイと大きめに切ったキャベツを入れ、弱火で2分煮て、3分おいて、出来上がり。 ※豚肉は骨の付いていないものでもおいしくできます。粒コショウが入ったスープは体を温めますので、これからの季節にぴったりです。

《材料》4人分：骨付き豚肉約500g、キャベツ1個、チンゲンサイ1束、ジャガイモ4個、タマネギ2個、ニンジン2本、ローリエ2～3枚、ポークコンソメ1個、水500cc、粒コショウ(お好みで)、塩少々

なつかしの写真館



写真提供＝新井博さん(野田)

「当時、上棟式には親戚や近所の人のほか、同業者も集まって、とてもにぎやかなものでした。建築中の店舗の鉄骨の下で食事したり、お酒を飲んだりして皆でお祝いしました」と話します。

また、「昭和30年代は自転車が飛ぶように売られましたね。しかも当時は舗装されていない道が多く、パンクも多かったので、父親が市内どこでも出張修理に行っていたほどです。やがて40年代に入ると、大衆向けの家用自動車普及し始めたことから、私は自動車整備の仕事に就きました」と、新井さんは当時の様子を振り返りました。



地区社協訪問(11)

福田地区社会福祉協議会

福田地区では、地区内20の自治会がそれぞれ地域の行事を行っているが、自治会単位ではなく、より広範囲で活動しているところ、平成12年9月に福田地区社会福祉協議会を立ち上げました。

高齢者向けに新事業も



新規事業では相撲甚句なども鑑賞

同社協は、地区内でも増加する高齢者を対象にした交流会に重点を置き、孤独になりがちなひとり暮らしの高齢者には、地域のボランティアや若者たちと触れ合い、憩いや楽しみを持っていただくとうと、「シルバーシングルサロン」を開催しています。さらに、今年度からは、より多くの方にも交流してもらおうと、ひとり暮らしでなくても参加できる「レインボーサロン」を新たに始めました。

年末には、ひとり暮らしの高齢者を訪問し、日用品を届けながら、



恒例のバザーには500人もの人出が

安否の確認や悩みごとの相談なども受けています。ほかにも、例年11月に福田公民館



インドネシアの曲を披露したサークルも

インドネシア視察団をサークル活動でお出迎え

市民と公民館が一体となって進める生涯学習の先進事例を学ぼうと、10月15日、インドネシアから国家教育相の職員19人が関宿南部公民館を訪問した。当日、サークル活動をしていった切り絵や大正琴、日本舞踊、紙芝居などを興味深く見学。視察団は「パソコンの技能も学べるのか」「参加者の集め方は」などと熱心に質問をしていた。